

02 特集・仕事図鑑
食品業界

ものづくりにかける4人

[CASE.1]

水産加工・販売株式会社
株式会社 かわむら

村上 隆一さん

[CASE.2]

食品製造・販売（ベーカリー担当）
ロク ファーム アタラタ

及川 友美さん

[CASE.3]

水産加工・販売株式会社
株式会社 ヤマサコウショウ

佐藤 紘一さん

[CASE.4]

食品製造・販売（商品開発）
株式会社 にしき食品

佐藤 瑠恵さん

15 わたしの新人時代

感動ホームズ 株式会社

片桐 健司さん

17 あすを拓く

有限会社 東北工芸製作所

佐浦みどりさん

19 わたしのホンネ

宮城県水産高校の皆さん

21 NEWS BOX



自分にふさわしい職種や挑戦したいテーマを選びたい！

食品業界の幅広さにあわせて、活躍できる職場も多種多様に広がっています。食品業界に就職するにはまず食品の中でもどの分野に進むかを決め、その中でもどの「職種」に就くか決める必要があります。どの職種もコミュニケーション能力や臨機応変な判断力、実行力が求められます。その積み重ねが消費者の「健康の源」となる食品を生み出す、とてもやりがいのある仕事です。



**全製造業で上位を占める
スケールの大きな舞台**

毎日の食卓を飾る食品。健康・本物志向、内食化など、消費者ニーズの多様化によって、食品業界の重要性はますます高まっています。食品産業は、食料の安定供給、食を通じた豊かな暮らしづくりなど、幅広く社会に貢献するとともに、地域経済の担い手としても重要な役割を担っています。

ひとりで食品業界と言いますが、農産食料品、水産食料品、畜産食料品に加え、レトルトなどの調理食品、みそ・しょうゆなどの調味料など多種多様なジャンルがあります。宮城県の食料品製造業は出荷額ベースで全製造業中第2位を占めており、スケールの大きな業界なのです。



**川上から川下まで様々な
プロセスの仕事がある**

食品の種類の多様性に加えて、消費者の手元に届くまでの様々なプロセスの仕事があります。主原料を生産する農業・水産業・畜産業という川上から、川中の缶詰・レトルトなどの加工業、そしてスーパー・コンビニなどの販売業という消費者に近い川下まで。それぞれ、求められる役割や開発・営業体制は大きく変わり、仕事の成果や醍醐味も違ってきます。多岐にわたる選択肢から、自分にふさわしい仕事シーンや挑戦したいテーマを選ぶことが必要です。

主原料を生産する
農林業・水産業・畜産業から
研究開発・加工・販売まで、
幅広い仕事があります

